

製品名: MSTN マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81326**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	42.8kDa

抗原情報

遺伝子名	MSTN
別名	GDF8; MSLHP
遺伝子 ID	2660.0
SwissProt ID	O14793
免疫原	大腸菌で発現したヒト MSTN (AA:24-266) の精製された組み換え断片。

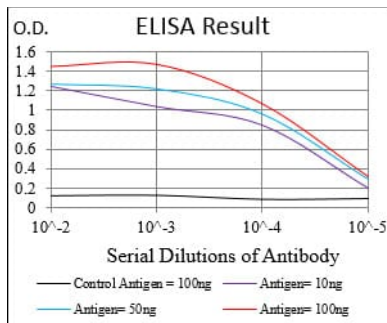
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、骨形成タンパク質 (BMP) ファミリーおよび TGF- β スーパーファミリーのメンバーです。このタンパク質群は、多塩基性タンパク質分解プロセッシング部位を特徴とし、この部位が切断されて 7つの保存されたシス

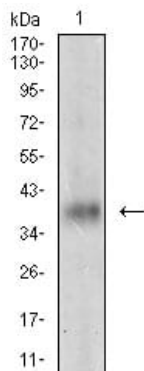
テイン残基を含む成熟タンパク質が生成されます。このファミリーのメンバーは、胎児および成体組織の両方において細胞の成長と分化を調節します。この遺伝子は、骨格筋の成長を負に制御する分泌タンパク質をコードしていると考えられています。

研究分野

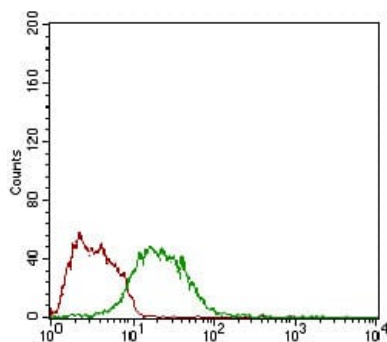
画像データ



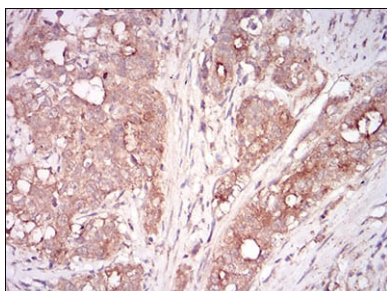
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



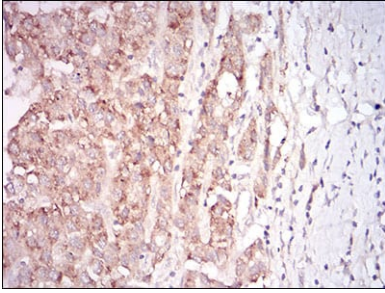
LNCap 細胞溶解物に対する MSTN マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



MSTN マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した LNCap 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による MSTN マウス mAb を使用した、パラフィン包埋ヒト子宮頸癌組織の免疫組織化学分析。



DAB 染色による MSTN マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト肝臓癌組織の免疫組織化学分析。